

## 第1回さいたま市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

1 日時 令和2年3月25日(水) 19時00分から21:10

2 場所 消防庁舎3階 危機管理センター 災害対策室

### 3 出席者

座長 保健福祉局長 清水 恒男

委員 保健福祉局理事兼総務局理事 青木 龍哉

さいたま市保健所長 西田 道弘

古河赤十字病院長 小山 信一郎

峯小児科院長 峯 真人

さいたま市民医療センター副院長 石田 岳史

出席者(委員以外)

さいたま市長 清水 勇人

さいたま市副市長 日野 徹

さいたま市副市長 高橋 篤

さいたま市副市長 阪口 進一

さいたま市教育長 細田 眞由美

さいたま市総務局長 山崎 正弘

さいたま市市民局長 木島 泰浩

さいたま市スポーツ文化局長 蓬田 潔

さいたま市子ども未来局長 金子 博志

さいたま市経済局長 千枝 直人

さいたま市都市局長 望月 健介

さいたま市副教育長 久保田 章

事務局

危機管理監 田沼 明、危機管理部長 矢部武、危機管理部次長 沼澤 重治

危機管理部参事 許斐 輝幸、

危機管理部参事兼危機管理課長 大野 貴之

係長 菊地 芳則、棚澤主査、依田主任、濱主事、岸原主事、鹿田主事

#### 4 配布資料

- 1 次第
- 2 名簿
- 3 資料1 さいたま市の状況
- 4 資料2 地域ごとの対応に関する基本的な考え方
- 5 資料3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止している市民利用施設の一覧
- 6 資料4 他自治体の市民利用施設、市主催イベント、学校の状況
- 7 資料5 市民利用施設、市主催イベント等の再開等に関する基本的方向性
- 8 資料6 各局資料に基づく市民利用施設、市主催イベント等の再開方針と感染症防止対策事例のまとめ
- 9 資料7 施設、イベント、事業等の感染症予防の具体的方策例
- 10 資料8-1 学校の再開について
- 11 資料8-2 図書館の一部業務の再開について
- 12 資料9 さいたま市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議設置要綱

#### 5 会議内容

##### (1) 現状について

- ・さいたま市の現在の感染状況の位置づけ

西田委員：資料1に基づき説明（要旨省略）。

青木委員：資料2に基づき説明（要旨省略）。

- ・主な意見

○さいたま市は、資料2で示す3つの地域のどれにもあてはまらないと思う。今後の東京の状況で1番の地域を意識しなければならない。

○先週の大規模イベントについては、2週間しないと感染状況は、見えてこない。

そのような状況を踏まえると1の地域に近い地域であると考える。

○さいたま市から、東京に学校、仕事で行かれる方が非常に多い。東京都と別に考えるのは難しい。

まとめ：2の地域での対応を図っていく。その中で、1週間程度東京都の様子を見ながら、いつでも1の地域での対応ができるよう準備を進めていく。

## (2) 市民利用施設、市主催イベント等の今後の方向性について

### ・市民利用施設、市主催イベント等の再開等の条件及び時期

矢部部長：資料3・4について説明（要旨省略）。

青木理事：資料5～7について説明（要旨省略）。

### ・主な意見

○屋外の併設屋内施設は、資料5で示す3つの条件を厳密に守っていただく必要がある。大規模イベントの中止についてはもっともだと思う。今すべてを再開することは難しいと考える。

○再開を中止する条件をいくつか文章化する必要があると思う。大規模イベントの状況をつかんでおくことも必要と考える。

○手指衛生や咳エチケットのことは、かなり言われているが、会議には元気な人のみが参加しましょうというような、休みましょうという啓発をもっとするべきだと思う。

○サッカーについては、選手の健康に関しては、あまり問題は出ていない。観客がない状況であれば、屋外であれば、あまり問題はないと考える。しかし、野球で円陣を組むなどは難しいと思う。

○美術館については、前の人との距離をあける。密集しないよう行動するなど交通整理は必要だと考える。また、換気は、空調があるから換気は大丈夫とはいえない。それでも、手指衛生、マスクした上で、やれないことはないと思うが、感染が追えない方がたくさん出てきた状況では、再開という状況ではないと考える。

まとめ：今後の再開に向けた方向性は、

○他の多くの自治体において開所を継続している公園等の屋外施設については、併設の屋内施設を除き早急に再開を検討。なお併設施設については屋内施設と同様の扱いとする。

○参加者が特定されている本市が主催する会議や研修会等については、十分な感染症予防策を行ったうえで実施することを検討

○屋内施設（教育委員会関係を除く）、大規模イベント等については、当面の間中止を継続

するが、今までのアドバイスを勘案し、検討していく。再開についての判断についても明記していく。

### (3) 学校の再開等について

細田教育長：資料8-1 学校の再開について説明（要旨省略）。

#### ・主な意見

○換気はできるだけよくする必要がある。ドアノブ等の消毒は休み時間時に行う。食事が一番問題である。給食は生徒がとりわけしているため、非常にリスクが高いと思われる。

○出入りに手指衛生をしていただくことが重要。ドアノブ、てすり、トイレをアルコール等で消毒することを徹底していただく。教室移動には、子どもたちの動線を決めることも実効性が高い。部活に関しては、部活の種類ごとにリスクが異なる。平熱の把握のため、体温曲線を作るのも効果的。

○あらためて、マスクの付け方、手指衛生の教育を行うべきだと思う。

○先生がドアを開けばなしにするなど。触れる方を限定することも効果的である。

細田教育長：資料8-2 図書館の一部業務の再開について説明（要旨省略）。

#### ・主な意見

○まずは、インターネットの予約のみ窓口で対応し、徐々に状況を見ながら再開してはどうか。重篤化しやすい方も利用する可能性があるため、その配慮は必要である。

○ウイルスは本についている可能性はある。ウイルスは数時間生きている情報もあるが、感染するかわからない状況である。

### (4) 意見交換会

#### ・体育館の換気について、屋内温水プールの考え方について

○競技種目によっても換気できないものもあると考える。換気が難しいものは休憩を長くするなど工夫が必要。温水プールでは水から感染することはないと思われるし、塩素にも弱い。プール利用者に健康管理についてお知らせすることは必要。市民向け感染予防ハンドブック等を各施設において利用者にみていただけるとよい。

・窓口には消毒材を設置しないと危険な状況か。感染者が発生した場合の対応について。

○窓口の方がマスクをしていて、2M以上離れている場合は、問題ないと聞いている。

消毒に関しては、職員を守ることに使うべき。役所の入口に消毒液を置くだけでは万全ではない。窓口職員にマスクや消毒について教育するべきである。

○手洗いについては、石鹼で洗うことを中心に行ったほうがよい。

## 6 閉会

市長：あいさつ

## 7 次回

次回の開催については、感染症の拡大状況等、状況に応じて、開催する。